

ショパンの旅

及川浩治
ピアノ・リサイタル

1999年
オリジナル版

全国で3万5千人以上を動員！
日本全国で大きな感動を呼んだ
伝説のコンサート、
22年の時を経てこの秋復活！

ショパン

ノクターン 第20番 嬰ハ短調「遺作」
ラルゲット (ピアノ協奏曲 第2番 op.21より 第2楽章)

マズルカ ホ長調 op.6-3

ノクターン 第2番 変ホ長調 op.9-2

エチュード ハ短調「革命」 op.10-12

エチュード ホ長調「別れの曲」 op.10-3

ワルツ 変ホ長調「華麗なる大円舞曲」 op.18

幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66

バラード 第1番 ト短調 op.23

エチュード 変イ長調
「エオリアン・ハープ(牧童)」 op.25-1

プレリュード 変ニ長調「雨だれ」 op.28-15

ワルツ 変ニ長調「小犬」 op.64-1

ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」 op.53

舟歌 嬰ハ長調 op.60

マズルカ ヘ短調 op.68-4

葬送行進曲 (ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 op.35より 第3楽章)

子守歌 変ニ長調 op.57 ※止むを得ない事情により曲目・曲順等が変更になる場合がございます。 ©Yuji_Hori

2021 **10/31 (日)** 14:00開演 (13:00開場) ザ・シンフォニーホール
全席指定 4,000円 (消費税込)

主催/朝日友の会、ABC 後援/朝日新聞社 協力/エイベックス・クラシックス・インターナショナル、ザ・シンフォニーホール

5/23(日)発売

※未就学児童のご入場はお断りいたします。

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00~17:30]
(土日祝定休)

■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [10:00~18:00]
(火曜定休)

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 195-838]

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 52725]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■E+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (パナコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ 検索 携帯サイトは
<http://abc-ticket.pia.jp/>

24時間・座席選択可能! 入会費・年会費無料
メルマガで優先予約をご案内!



ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

●ご来場前に、体調不良(発熱や倦怠感など)および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、入館をご遠慮ください。●ご来場の際は、マスク着用の上、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いします。なお、入り口にて検温を実施する場合がございます。37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。●詳しくは、〈ABCクラシックガイド〉のホームページをご確認ください。

日本全国で大きな感動を呼んだ伝説のコンサート。22年の時を経て、この秋復活！

及川浩治「ショパンの旅」1999年 ピアノ・リサイタル オリジナル版

1999年ショパン没後150年に及川浩治が企画した「ショパンの旅」。各地で大評判となり全国で3万5千人以上の動員を記録し、及川浩治を不動の人気ピアニストへと押し上げた伝説の公演となりました。その後も内容を変えながらライフワークのように続けてきた「ショパンの旅」シリーズ。今回は、原点である1999年のオリジナル・プログラムを22年ぶりに再現します！

ショパンの儚くも濃密な生涯を語り、と名曲で迎える、この“旅(コンサート)”。いまやベテランの域に達した及川浩治が自分自身の原点を再び見つめなおす“旅”でもあります。

多くの聴衆に感動を与えた美しくも深遠なショパンの世界。あえて今、原点と向き合う及川浩治の真摯な演奏でご堪能ください。



1999年は私にとって転機となる特別な年になりました。

ショパン没後150年の年で、2月から始まった「ショパンの旅」ツアーは信じられないほど沢山のお客様に聴いていただけたのです。

「ショパンの旅」というタイトルを考え、自分で台本を書き、音楽と朗読でショパンの人生を迎える「旅」——というコンセプトで作り上げたコンサートです。

これほど時間を費やして企画を考えたのは初めてでした。

今年度のリサイタル・ツアーをオール・ショパンで、というお話をいただき、22年前のプログラムと台本を復刻することになりました。

ショパンの音楽は素敵ですが、多くの曲は精神的な深みや悲しみに満ちています。

このプログラムはショパンの初期から晩年の作品までの有名曲を中心にしていますので、お客様にも聴きやすい選曲だと思います。

ショパンの多彩な音楽からその一面を感じ楽しんでいただけることを願っています。

及川浩治

及川浩治 (ピアノ) Koji Oikawa, piano

1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞(Honourable mention)、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行ない全国で3万5千人を動員。2008年~2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、「ベートーヴェン: 悲愴、熱情、ワルトシュタイン」と「ショパン: バラード」は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。

■ オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>